

事業シート(平成29年度予算、平成28年度決算)

事業名	94700 市内遺跡発掘調査事業費				予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約
	款	9	教育費	個別分野		5	歴史文化						
	項	4	社会教育費	施策概要		1	文化財などの保存・継承						
	目	7	文化財費	根拠計画		教育振興基本計画							
担当課	教育委員会事務局 文化財課		内線	2356									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・埋蔵文化財を保護し次代に伝える。	概要	・開発事業により影響を受ける埋蔵文化財を記録保存する。 ・保存活用の必要な遺跡の内容を確認する。
----	-------------------	----	---

総合計画等 主な指標	H27実績	H28実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H27		H28			(千円)
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		3,500	3,240	3,300	3,300	2,837	△ 403
特定財源	国費 (埋蔵文化財発掘調査事業費1/2)	1,750	1,613	1,650	1,650	1,413	△ 200
	県費 ()						
	その他()						
一般財源		1,750	1,627	1,650	1,650	1,424	△ 203
個票枝番	主な事業内容						
	試掘・範囲確認調査、整理	2,833	2,833	2,680	2,680	2,529	△ 304

4.平成29年度予算編成(Action)

H29予算		実施計画額		3,000
要求額	財務部査定額	市長査定額	増減 査定額-(c)	
3,203	2,940	2,940	△ 360	
1,601	1,470	1,470	△ 180	
1,602	1,470	1,470	△ 180	
査定額	説明			
2,680	労災保険、賃金、消耗品、燃料費、委託料、使用料			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成27年度事業実績、評価等(Check) H28.8実施

事業実績	・堂幅遺跡、大水屋遺跡の試掘確認調査の実施 ・広瀬城跡の現況測量の実施
評価等	・開発事業に伴う埋蔵文化財包蔵地の照会対応、試掘調査等を実施し、埋蔵文化財保護を推進した。 ・広瀬城跡の国指定史跡に向けた測量成果を得ることができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定 ・開発に対応するため、継続して事業を実施する。 ・国史跡への指定に向け、調査成果を踏まえた検討を行う。

5.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・東垣内遺跡、松本上野遺跡、二反畑遺跡、袖野遺跡の試掘確認調査の実施 ・広瀬城跡の現況測量の実施
評価等	・開発事業に伴う埋蔵文化財包蔵地の照会対応、試掘調査等を実施し、埋蔵文化財保護を推進した。 ・広瀬城跡の国指定史跡に向けた測量成果を得ることができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定 ・開発に対応するため、継続して事業を実施する。 ・国史跡への指定に向け、調査成果を踏まえた検討を行う。

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	・開発事業などに対応するための緊急目的の発掘調査 ・国の指導等による広瀬城跡等の内容確認調査
財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成29年度予算、平成28年度決算)

事業名	94720 文化財保護事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約
			款	9	教育費		個別分野	5	歴史文化	
			項	4	社会教育費		施策概要	1	文化財などの保存・継承	
			目	7	文化財費		根拠計画	教育振興基本計画		
担当課	教育委員会事務局 文化財課	内線	2356							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 地域で文化財を保存活用する活動を支援し、文化財の保存を図る。 文化財保護行政の円滑な執行 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 文化財保存団体に対する助成 史跡や伝承芸能の保存団体の運営・活動に対する助成 文化財関係の協議会等への参加
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H27実績	H28実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H27			H28		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		8,677	7,158	8,677	8,677	7,111	△ 47
特定財源	国費()						
	県費(県移譲事務交付金)	119	86	86	86	87	1
	その他()						
一般財源		8,558	7,072	8,591	8,591	7,024	△ 48
個票枝番	主な事業内容						
	文化財保護事業補助金	7,630	6,422	7,630	7,630	6,422	0

4.平成29年度予算編成(Action)

H29予算		実施計画額		8,700
要求額	財務部査定額	市長査定額	増減 査定額-(c)	
9,060	8,872	8,872	195	
86	87	87	1	
8,974	8,785	8,785	194	
査定額	説明			
7,775				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成27年度事業実績、評価等(Check) H28.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 補助件数 56件 伝統的建造物群保存地区保存会 11団体 高山祭屋台管理 1団体 からくり屋台管理技術伝承保存 1団体 高山祭屋台保存技術後継者育成 1団体 伝承芸能保存団体 20団体 市指定文化財管理 2団体 史跡保存団体 12団体 国指定文化財管理 8団体
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 伝承芸能の継承や史跡の整備など、活動団体の積極的な文化財保護活動が行われ、多くの活動団体に利用されている。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 保存団体と意見交換を行い、情報提供を行うなどの連携を図る。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H28完了
- H29完了予定

5.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 補助件数 56件 伝統的建造物群保存地区保存会 11団体 高山祭屋台管理 1団体 からくり屋台管理技術伝承保存 1団体 高山祭屋台保存技術後継者育成 1団体 伝承芸能保存団体 20団体 市指定文化財管理 2団体 史跡保存団体 12団体 国指定文化財管理 8団体
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 伝承芸能の継承や史跡の整備など、活動団体の積極的な文化財保護活動が行われ、多くの活動団体に利用されている。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 保存団体と意見交換を行い、情報提供を行うなどの連携を図る。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H29完了
- H30完了予定

施策の実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 高山祭屋台行事の保存に関する施策の新規・拡充を検討すること。
担当課 予算要求ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 地域文化継承への支援 伝承芸能保存団体等に対する助成
財務部 査定の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 積算内容を精査
市長査定の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 財務部査定のとおり

事業シート(平成29年度予算、平成28年度決算)

事業名	94725 指定文化財保存修理事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約
			款	9	教育費		個別分野	5	歴史文化	
			項	4	社会教育費		施策概要	1	文化財などの保存・継承	
			目	7	文化財費		根拠計画	教育振興基本計画		
担当課	教育委員会事務局 文化財課	内線	2356							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・国・県・市指定文化財を保護し次代に伝える。	概要	・指定文化財の保存修理に対する助成
----	------------------------	----	-------------------

総合計画等 主な指標	H27実績	H28実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H27			H28		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		21,000	20,562	12,000	12,000	6,339	△ 14,223
特定財源	国費 ()						
	県費 (県指定文化財修理事業費2/3)	0	533	800	800	590	57
	その他()						
一般財源		21,000	20,029	11,200	11,200	5,749	△ 14,280
個票枝番	主な事業内容						
	文化財修理事業補助金	21,000	20,562	12,000	12,000	6,339	△ 14,223

4.平成29年度予算編成(Action)

H29予算		実施計画額		10,000
要求額	財務部査定額	市長査定額	増減 査定額-(c)	
8,616	8,800	8,800	△ 3,200	
8,616	8,800	8,800	△ 2,400	
査定額	説明			
8,800	宗猷寺ほか			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成27年度事業実績、評価等(Check) H28.8実施

事業実績	・国指定文化財 照蓮寺本堂 ・県指定文化財 東照宮本殿、荒城神社鉦打獅子舞 ・市指定文化財 飯山寺弁財天社、一色白山神社拝殿、飯山寺観音堂、角正、二本檜、岩舟の滝お堂
評価等	・各文化財の状態を正確に把握し計画的に取り組む必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定 ・修理等に対する文化財所有者のニーズは大きく、今後も事業を継続する。

5.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・県指定文化財 法華寺本堂 ・市指定文化財 太刀、東家土蔵、伊太郎曾神社本殿、洲岬家
評価等	・各文化財の状態を正確に把握し計画的に取り組む必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定 ・修理等に対する文化財所有者のニーズは大きく、今後も事業を継続する。

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	・指定文化財の存続のための保存修理

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成29年度予算、平成28年度決算)

事業名	94730 世界文化遺産登録推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約
			款	9	教育費		個別分野	5	歴史文化	
			項	4	社会教育費		施策概要	2	歴史・文化を活用した地域づくり	
			目	7	文化財費		根拠計画	教育振興基本計画		
担当課	教育委員会事務局 文化財課	内線	2355							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 高山の町並等の世界遺産への登録 高山祭の屋台行事のユネスコ無形文化遺産への登録 歴史・文化の語り部の育成 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 世界文化遺産、ユネスコ無形文化遺産登録に関する啓発活動等 歴史ガイドマスター等による語り部の育成
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H27実績	H28実績	H31目標
歴史ガイドマスターの登録者数	0人	0人	20人
「文化財や伝承芸能が保存・継承され、郷土の歴史文化に誇りを持っている」と感じている市民の割合	(H26) 75.7%	73.6%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

		H27			H28		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		500	455	500	3,000	2,642	2,187
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)	100	100	200	200	140	40
一般財源		400	355	300	2,800	2,502	2,147
個票枝番	主な事業内容						
	歴史ガイドマスター養成講座の開催	500	455	500	500	273	△ 182
	ユネスコ無形文化遺産登録決定記念行事				2,500	2,369	2,369
	高山祭屋台の総曳き揃え(ユネスコ無形文化遺産登録記念)						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成29年度予算編成(Action)

H29予算		実施計画額		500
要求額	財務部査定額	市長査定額	増減 査定額(-c)	
20,505	20,500	20,500	20,000	
	5,700	5,700	5,500	
20,505	14,800	14,800	14,500	
査定額	説明			
500				
20,000	「高山祭屋台の総曳き揃え」実行委員会負担金			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成27年度事業実績、評価等(Check) H28.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 郷土の歴史・文化の語り部を養成する講座を開催 まちの博物館ボランティアガイド養成講座 開催回数13回、受講者数333人 提案地区内で各種会合の際に、啓発活動を積極的に実施
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 地域の文化資源の保存活用のため、市民への啓発や自ら保存活用に取り組む人材を育成する必要がある。 子どもたちが、郷土の歴史や文化を理解、継承するための環境づくりが必要である。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 世界文化遺産登録に向けて、啓発活動等を積極的に行う。 無形文化遺産の登録に向けて、文化庁との連携を密にする。 ボランティアガイドの登録者数を増やす取り組みを行い、登録者のスキルアップのため専門の講座を開催する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

5.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 郷土の歴史・文化の語り部を養成する講座を開催 まちの博物館ボランティアガイド養成講座 開催回数8回、受講者数59人 提案地区内で各種会合の際に、啓発活動を積極的に実施 ユネスコ無形文化遺産登録決定記念行事の開催
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 「高山祭の屋台行事」がユネスコ無形文化遺産に登録された。 地域の文化資源の保存活用のため、市民への啓発や自ら保存活用に取り組む人材を育成する必要がある。 子どもたちが、郷土の歴史や文化を理解、継承するための環境づくりが必要である。 登録決定記念行事の開催により、登録の意義等について市民への周知が図れた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 世界文化遺産登録に向けて、啓発活動等を積極的に行う。 無形文化遺産の啓発により伝統文化についての意識向上を図る。 郷土の歴史・文化の語り部を増やす取り組みを行い、スキルアップのため専門の講座を開催する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	ユネスコ無形遺産の活用に関する施策の新規・拡充を検討すること。
担当課 予算要求ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 歴史ガイドマスターの養成 ユネスコ無形文化遺産登録(予定)の記念事業(屋台総曳き揃え等)の実施
財務部 査定の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 積算内容を精査 ユネスコ無形文化遺産登録記念事業に要する経費を計上
市長査定 考え方	財務部査定のとおり

事業シート(平成29年度予算、平成28年度決算)

事業名	94750 伝統的建造物群保存地区保存事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約
			款	9	教育費		個別分野	5	歴史文化	
			項	4	社会教育費		施策概要	1	文化財などの保存・継承	
			目	7	文化財費		根拠計画	教育振興基本計画		
担当課	教育委員会事務局 文化財課	内線	2356							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・伝建地区内における伝建物の保存整備及び非伝建物の景観復元を行い、伝統的な景観を維持する。	概要	・伝建地区内における伝建物の修理及び非伝建物の修景事業に対する助成等
----	---	----	------------------------------------

総合計画等 主な指標	H27実績	H28実績	H31目標
重要伝統的建造物群保存地区内の修理・修景の実施済割合	62.5%	64.3%	75%

2.事業の実施結果等(Do)

		H27			H28		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職人件費を除く)		40,500	40,344	40,500	40,500	39,652	△ 692
特定財源	国費 (伝統的建造物群保存地区保存事業費1/2)	20,000	19,963	20,000	20,000	19,670	△ 293
	県費 ()						
	その他()						
一般財源		20,500	20,381	20,500	20,500	19,982	△ 399
個票枝番	主な事業内容						
	伝統的建造物群保存地区修理修景事業補助金	39,900	39,830	39,900	39,900	39,259	△ 571

4.平成29年度予算編成(Action)

H29予算		実施計画額		40,000
要求額	財務部査定額	市長査定額	増減 査定額-(c)	
40,500	40,500	40,500	0	
20,000	20,000	20,000	0	
20,500	20,500	20,500	0	
査定額	説明			
39,900				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成27年度事業実績、評価等(Check) H28.8実施

事業実績	・修理、修景 9件
評価等	・保存計画に基づき修理・修景を行い、町並み景観の整備を推進した。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定 ・保存計画に基づき、今後も継続実施する。 ・伝統構法木造建築物耐震化マニュアルの普及・啓発を進める。

5.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・修理、修景 7件
評価等	・保存計画に基づき修理・修景を行い、町並み景観の整備を推進した。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定 ・保存計画に基づき、今後も継続実施する。 ・伝統構法木造建築物耐震化マニュアルの普及・啓発を進める。

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	・歴史的町並保存の推進 ・伝統的建造物群保存地区保存対策に対する助成

財務部 査定の考え方	・要求どおり
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成29年度予算、平成28年度決算)

事業名	94755 伝統的建造物群保存地区防災対策事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約
			款	9	教育費		個別分野	5	歴史文化	
			項	4	社会教育費		施策概要	1	文化財などの保存・継承	
			目	7	文化財費		根拠計画	教育振興基本計画		
担当課	教育委員会事務局 文化財課	内線	2354							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・伝建地区を災害に強い町並みとするために、伝建地区の土蔵の修理や防災設備の整備を継続して実施し、防火能力の向上を図る。	概要	・伝建地区内の土蔵等修理に対する助成、防災設備の整備等
----	---	----	-----------------------------

総合計画等 主な指標	H27実績	H28実績	H31目標
重要伝統的建造物群保存地区内の修理・修景の実施済割合	62.5%	64.3%	75%

2.事業の実施結果等(Do)

		H27			H28		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		41,600	25,324	40,000	40,498	36,810	11,486
特定財源	国費 (伝統的建造物群保存地区保存事業費1/2)	20,000	11,897	20,000	20,000	18,156	6,259
	県費 ()						
	その他 ()						
一般財源		21,600	13,427	20,000	20,498	18,654	5,227
個票枝番	主な事業内容						
	伝統的建造物群保存地区防災対策事業補助金	39,900	23,695	19,900	19,900	17,494	△ 6,201
	旧森邸の土蔵防災対策			20,000	20,498	19,268	19,268

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成29年度予算編成(Action)

H29予算		実施計画額		40,000
要求額	財務部査定額	市長査定額	増減 査定額-(c)	
40,102	40,110	40,110	110	
20,000	20,000	20,000	0	
20,102	20,110	20,110	110	
査定額	説明			
18,400	防火耐震強化(土蔵修理)			
21,500				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成27年度事業実績、評価等(Check) H28.8実施

事業実績	・土蔵等修理への助成 4件
評価等	・保存計画や防災計画、様々な伝建地区の調査報告などを基に保存修理を行った。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定 ・保存計画、防災計画に基づき、今後も継続して実施する。

5.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・土蔵等修理への助成 4件 ・旧森邸土蔵修理 1件
評価等	・保存計画や防災計画、様々な伝建地区の調査報告などを基に保存修理を行った。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定 ・保存計画、防災計画に基づき、今後も継続して実施する。

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	・歴史的町並み保存の推進 ・伝統的建造物群保存地区防災対策に対する助成
財務部 査定の考え方	・要求どおり
市長査定の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成29年度予算、平成28年度決算)

事業名	94760 歴史遺産等保存活用事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約
			款	9	教育費		個別分野	5	歴史文化	
			項	4	社会教育費		施策概要	2	歴史・文化を活用した地域づくり	
			目	7	文化財費		根拠計画	教育振興基本計画		
担当課	教育委員会事務局 文化財課	内線	2355							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 歴史文化遺産の活用や歴史街道の整備等により、郷土の歴史や文化を次代に伝える。 文化財指定されていない文化遺産や郷土の歴史文化などの保存、継承を支援するための制度を創設する。 記念物を良好な状態で保存管理するための環境を整備する。 美しいふるさと認証制度による郷土愛の醸成や保護活動を促進する。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 歴史街道の調査・整備を行う。 伝統的建造物及びその周辺環境や無形文化遺産の調査、記録を行う。 ふるさと伝承記録として、伝承芸能等の映像記録を作成する。 天然記念物や史跡等の保存環境の整備を行う。 文化財標柱・説明看板等を整備する。 美しいふるさと認証制度
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	H27実績	H28実績	H31目標
美しいふるさとの認証団体数(累計)	90団体	112団体	150団体

2.事業の実施結果等(Do)

		H27			H28		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		3,830	2,131	5,840	5,342	3,761	1,630
特定財源	国費(文化財施設整備事業費1/2)		248			240	△ 8
	県費						
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)			90	90	90	90
一般財源		3,830	1,883	5,750	5,252	3,431	1,548
個票枝番	主な事業内容						
	歴史遺産、伝統文化保存活用事業	1,910	1,511	3,840	3,840	3,761	2,250
	ふるさと伝承記録制作	920	0	1,000	502	0	0
	歴史街道調査・整備	1,000	620	1,000	1,000	0	△ 620
	無形文化遺産、日本遺産の活用						

4.平成29年度予算編成(Action)

H29予算		実施計画額		4,300
要求額	財務部査定額	市長査定額	増減 査定額-(c)	
4,537	11,080	11,080	5,240	
500	250	250	250	
	2,100	2,100	2,010	
4,037	8,730	8,730	2,980	
査定額	説明			
2,080	美しいふるさと認証、記念物保存環境整備、文化財説明看板等製作、伝統構法耐震化マニュアル事例報告会等			
1,000				
1,000	尾張街道ほか			
7,000	AR看板設置			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成27年度事業実績、評価等(Check) H28.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 美しいふるさと認証 20団体 天然記念物保護管理(臥龍のサクラ、小鳥峠ミズバショウを含む湿原植物群) 文化財説明看板等製作 3箇所 ふるさと伝承記録制作 1件(水無神社の神事芸能)(歴史的風致維持向上委員会にて実施) 位山街道現況測量調査 信州街道石柱等設置
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 地域の貴重な歴史遺産の保護・保存が図られ、郷土学習への活用や伝統文化の継承、保護意識の高まりがみられた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 今後も計画的に実施する。 多言語化表記の普及も踏まえつつ、計画的な説明看板等の設置を全市的に行っていく。 引き続きふるさと伝承記録として地域の伝承記録等を記録する。 引き続き美しいふるさと認証団体の募集と認証を行う。

5.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 美しいふるさと認証 22団体 天然記念物保護管理(臥龍のサクラ、千光寺の五本スギ、小鳥峠ミズバショウを含む湿原植物群、夫婦松) 文化財説明看板等製作 3箇所 ふるさと伝承記録制作 1件(槍獅子)(歴史的風致維持向上委員会にて実施)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 地域の貴重な歴史遺産の保護・保存が図られ、郷土学習への活用や伝統文化の継承、保護意識の高まりがみられた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 多言語化表記の普及も踏まえつつ、計画的な説明看板等の設置を全市的に行っていく。 引き続きふるさと伝承記録として、地域の貴重な無形民俗文化財等の伝承記録を制作する。 引き続き美しいふるさと認証団体の募集と認証を行う。 歴史街道整備については、今後も計画的に実施する。

施策の実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 日本遺産の活用に関する施策の新規・拡充を検討すること。 ユネスコ無形遺産の活用に関する施策の新規・拡充を検討すること。
担当課 予算要求ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 伝統文化や文化財等の調査・記録による保存・継承と活用

財務部 査定の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 積算内容を精査 無形文化遺産・日本遺産活用事業に要する経費を計上
市長査定 考え方	<ul style="list-style-type: none"> 財務部査定のとおり

事業シート(平成29年度予算、平成28年度決算)

事業名	94770 高山祭屋台保存修理事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約
			款	9	教育費		個別分野	5	歴史文化	
			項	4	社会教育費		施策概要	1	文化財などの保存・継承	
			目	7	文化財費		根拠計画	教育振興基本計画		
担当課	教育委員会事務局 文化財課	内線	2356							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・江戸時代から続く日本有数の祭の一つとして数えられる高山祭の宝として、後世に残していく。	概要	・緊急に修理が必要なものから、順次修理を行う。
----	--	----	-------------------------

総合計画等 主な指標	H27実績	H28実績	H31目標
「文化財や伝承芸能が保存・継承され、郷土の歴史文化に誇りを持っている」と感じている市民の割合	(H26) 75.7%	73.6%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

		H27			H28		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		40,000	36,775	40,000	40,000	33,392	△ 3,383
特定財源	国費 (高山祭屋台等保存修理事業費1/2)	20,000	18,380	20,000	20,000	16,695	△ 1,685
	県費 ()						
	その他(高山祭屋台等保存修理事業費寄附金・飛騨高山ふるさと基金繰入金)	4,000	3,675	10,500	10,500	10,178	6,503
一般財源		16,000	14,720	9,500	9,500	6,519	△ 8,201
個票枝番	主な事業内容						
	高山祭屋台・屋台蔵の修理	40,000	36,775	40,000	40,000	33,392	△ 3,383

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成29年度予算編成(Action)

H29予算		実施計画額		40,000
要求額	財務部査定額	市長査定額	増減 査定額-(c)	
38,367	40,000	40,000	0	
19,183	20,000	20,000	0	
3,836	8,500	8,500	△ 2,000	
15,348	11,500	11,500	2,000	
査定額	説明			
40,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成27年度事業実績、評価等(Check) H28.8実施

事業実績	・日枝神楽台、金風台 修理 ・龍神台蔵、鳩峯車蔵、麒麟台蔵 修理
評価等	・国指定重要有形民俗文化財を維持するため、地元や文化庁との調整を行い、計画的に事業を実施した。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定 ・国指定重要有形民俗文化財を維持するため、地元や文化庁との調整を行い、計画的に事業を実施する。

5.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・日枝神楽台、豊明台、恵比須台 修理 ・麒麟台屋台蔵 修理
評価等	・国指定重要有形民俗文化財を維持するため、地元や文化庁との調整を行い、計画的に事業を実施した。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定 ・国指定重要有形民俗文化財を維持するため、地元や文化庁との調整を行い、計画的に事業を実施する。

施策の実施方針	・高山祭屋台行事の保存に関する施策の新規・拡充を検討すること。
担当課 予算要求 ポイント	・国指定重要有形民俗文化財高山祭屋台及び屋台蔵の計画的な保存修理の実施 ・屋台修理技術等の伝承

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
------------	----------

市長査定の考え方	・財務部査定のとおり
----------	------------

事業シート(平成29年度予算、平成28年度決算)

事業名	94780 市史編纂事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約
			款	9	教育費		個別分野	5	歴史文化	
			項	4	社会教育費		施策概要	1	文化財などの保存・継承	
			目	7	文化財費		根拠計画	教育振興基本計画		
担当課	教育委員会事務局 文化財課	内線	2356							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・郷土の歴史を次代に伝える。	概要	・高山市史の編纂、刊行 ・編纂調査成果の公開、活用
----	----------------	----	------------------------------

総合計画等 主な指標	H27実績	H28実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H27		H28			(千円)
歳出事業費 (職人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		9,764	8,880	9,934	9,934	8,951	71
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(市史編纂事業雑入)	500	628	500	500	533	△ 95
一般財源		9,264	8,252	9,434	9,434	8,418	166
個票枝番	主な事業内容						
	新高山市史の編纂、発刊	9,764	8,880	9,934	9,934	8,951	71

4.平成29年度予算編成(Action)

H29予算		実施計画額		10,000
要求額	財務部査定額	市長査定額	増減 査定額-(c)	
10,988	9,934	9,934	0	
500	500	500	0	
10,488	9,434	9,434	0	
査定額	説明			
9,934				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成27年度事業実績、評価等(Check) H28.8実施

事業実績	・市史本編として「先史時代から古代編」1巻300冊を発刊した。
評価等	・市史編纂の調査成果を活用した講座等の開催により、市民の郷土の歴史文化に対する関心を高めた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

5.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・市史本編として「金森氏領国時代編」1巻300冊を発刊した。
評価等	・市史編纂の調査成果を活用した講座等の開催により、市民の郷土の歴史文化に対する関心を高めた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	・高山市史の編纂、刊行
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成29年度予算、平成28年度決算)

事業名	94800 飛騨高山まちの博物館管理事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約
			款	9	教育費		個別分野	5	歴史文化	
			項	4	社会教育費		施策概要	3	歴史・文化に親しみ理解する機会の充実	
			目	8	文化財施設費		根拠計画	教育振興基本計画		
担当課	教育委員会事務局 文化財課	内線	2977							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 市民や観光客が気軽に集い憩う中で、城下町高山の歴史や文化に触れることにより、郷土愛の醸成を図る 観光客に高山の歴史を感じてもらうことで高山の魅力を知ってもらい、リピーターを増やす。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 城下町高山を中心とした歴史文化について資料収集、調査研究、展示、教育普及などの活動を行う。
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H27実績	H28実績	H31目標
飛騨高山まちの博物館の来館者数(年間)	180,362人	182,316人	225,000人
「文化財や伝承芸能が保存・継承され、郷土の歴史文化に誇りを持っている」と感じている市民の割合	(H26) 75.7%	73.6%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

		H27			H28		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		28,413	26,390	26,113	26,113	22,467	△ 3,923
特定財源	国費(文化財施設整備事業費1/2)						
	県費						
	その他(文化財施設使用料)	45	8	45	45	39	31
一般財源		28,368	26,382	26,068	26,068	22,428	△ 3,954
個票枝番	主な事業内容						
	飛騨高山まちの博物館の管理運営・特別展開催	28,413	26,390	25,613	25,613	22,198	△ 4,192
◎ 1	市制施行80周年記念特別展			500	500	269	269

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成29年度予算編成(Action)

H29予算		実施計画額		29,000
要求額	財務部査定額	市長査定額	増減 査定額-(c)	
30,471	26,893	26,893	780	
400	200	200	200	
40	45	45	0	
30,031	26,648	26,648	580	
査定額	説明			
26,893				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成27年度事業実績、評価等(Check) H28.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 特別展、企画展を開催 4回 歴史講座、体験教室等を開催 23回 施設利用者数 来館者数 180,362人 研修室利用者数 7,605人 閲覧室利用者数 1,865人 	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 郷土教育を推進する教育施設として、また伝統的建造物群や城下町重点地域などの歴史的風致の維持向上の拠点施設としての運営を行った。 	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 館内の案内表示を増やしたり、計画的に常設展示のリニューアルを行うことで、見やすく分かり易い学習環境を整備する。 児童生徒向けのワークシート等を作成し、学校での郷土学習や自主学習の支援を図る。 他の博物館や自治体、文化団体などとの連携による展示事業を開催し、幅広い分野での学習機会を提供する。 	

5.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 特別展、企画展を開催 4回 市制施行80周年記念特別展「希望の高山」展の開催 歴史講座、体験教室等を開催 17回 施設利用者数 来館者数 182,316人 研修室利用者数 9,910人 閲覧室利用者数 1,656人 入館者が100万人を突破(平成28年10月5日) 	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 郷土教育を推進する教育施設として、また伝統的建造物群や城下町重点地域などの歴史的風致の維持向上の拠点施設としての運営を行った。 	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 館内の案内表示を増やしたり、計画的に常設展示のリニューアルを行うことで、見やすく分かり易い学習環境を整備する。 児童生徒向けのワークシート等を作成し、学校での郷土学習や自主学習の支援を図る。 他の博物館や自治体、文化団体などとの連携による展示事業を開催し、幅広い分野での学習機会を提供する。 	

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 特別展の開催 未来の高山を担う子ども達のための教育普及活動の充実
財務部 査定の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 積算内容を精査
市長査定の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 財務部査定のとおり

主要事業個票(平成29年度予算、平成28年度決算)

事業名	94800 飛騨高山まちの博物館管理事業費	区分	<input checked="" type="checkbox"/> H28新規	<input type="checkbox"/> H29新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	教育委員会事務局 文化財課	
			<input type="checkbox"/> H28拡充	<input type="checkbox"/> H29拡充		款	9	教育費			
枝番・内容	1 市制施行80周年記念特別展		<input type="checkbox"/> その他重要事業			項	4	社会教育費		内線	2977
			<input type="checkbox"/>			目	8	文化財施設費		作成年月	H29.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・市制施行80周年を記念し、拡大した地域の豊かな歴史文化の特色を文化財や写真資料を用いた展示により紹介し、市民の郷土愛を醸成するとともに観光客に対して高山の魅力を伝える。	概要	・市制施行80周年を記念した特別展の開催
----	---	----	----------------------

【参考】H27決算(Do-Check) H28.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

【参考】H28当初予算(Action) H28.3時点 (千円)

予算額	当初	500
主な経費	特別展開催事業費	
対前年度増減額(当初予算)		500

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H28決算(Do-Check) H29.8時点 (千円)

予算額	当初	500
	繰越	
	補正等	
	最終	500
決算額		269
対前年度増減額(決算)		269

H29当初予算(Action) H29.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

事業内容、スケジュール	
<p>[事業内容]</p> <p>・実施内容:</p> <p>①展示</p> <p>◎メイン展示 【場所】高山市政記念館 【内容】文化財や写真などの資料展示</p> <p>◎サテライト展示 【場所】市役所、各支所 【内容】市の歴史文化をパネル展示で紹介</p> <p>②配布物 展示説明用リーフレットの作成、各会場での配布</p>	
<p>[スケジュール]</p> <p>・市制記念日(11月1日)に合わせた特別展の開催</p>	

事業実績・評価等	
<p>[事業実績]</p> <p>・実施内容:</p> <p>「希望の高山」展の開催 会期:平成28年10月29日(土)～平成29年1月15日(日) 会場:高山市政記念館及び市役所・各支所</p> <p>①展示</p> <p>◎メイン展示 【場所】高山市政記念館 【内容】文化財や写真など資料展示 78点</p> <p>◎サテライト展示 【場所】市役所、各支所 【内容】市の歴史文化をパネル展示で紹介</p> <p>②配布物 展示説明用リーフレットを作成し、各会場で配布 【数量】6,000部</p> <p>・参加人数:35,221人(※高山市政記念館の来館者数)</p> <p>[評価]</p> <p>・通常各支所地域で展示・保管している資料を展示したことにより、市民が市の多様な歴史・文化に親しみ理解する機会となった。 ・観光拠点での展示により、多くの観光客の方に本市の豊かな歴史文化を紹介することができた。</p>	
次年度以降の考え方(担当課)	<p>平成28年度単年度事業</p> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール	
[スケジュール]	

事業シート(平成29年度予算、平成28年度決算)

事業名	94810 文化財施設管理事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約
			款	9	教育費		個別分野	5	歴史文化	
			項	4	社会教育費		施策概要	3	歴史・文化に親しみ理解する機会の充実	
			目	8	文化財施設費		根拠計画	教育振興基本計画		
担当課	教育委員会事務局 文化財課	内線	2355							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 郷土の歴史に対して、興味、関心を深め、文化財愛護意識を高めるとともに、郷土の歴史を次代に伝える。 収蔵施設での文化財や歴史資料等の適正な保存・管理 発掘調査等出土品の整理・調査研究や考古学関係の講座・学習会等の開催により、郷土の歴史に対する理解を深める。 市有文化財施設等の安全・安心な利用を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理による文化財施設の運営 文化財収蔵施設等の維持管理 風土記の丘学習センター等の管理運営
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H27実績	H28実績	H31目標
「文化財や伝承芸能が保存・継承され、郷土の歴史文化に誇りを持っている」と感じている市民の割合	(H26) 75.7%	73.6%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

		H27			H28		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		51,085	49,888	49,999	49,999	48,087	△ 1,801
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(敷地占用料)	194	212	194	194	695	483
一般財源		50,891	49,676	49,805	49,805	47,392	△ 2,284
個票枝番	主な事業内容						
	文化財施設の管理	51,085	49,888	49,999	49,999	48,087	△ 1,801

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成29年度予算編成(Action)

H29予算		実施計画額		53,000
要求額	財務部査定額	市長査定額	増減 査定額-(c)	
55,548	51,769	51,769	1,770	
194	194	194	0	
55,354	51,575	51,575	1,770	
査定額	説明			
51,769	指定管理料、直営施設の管理			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成27年度事業実績、評価等(Check) H28.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理7施設入館者数 230,647人 風土記の丘学習センター夏休み縄文体験講座の開催 参加者 土器づくり講座 89人 勾玉づくり講座 200人
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 資料の収集、展示等を通して、郷土の歴史に触れる場の提供ができており、同時に経費の縮減にも努めている。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 施設の機能強化や展示等の充実を図り、郷土の歴史に親しめる環境づくりを行う。 ランニングコストの低減に努める。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

5.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理7施設入館者数 254,224人 風土記の丘学習センター夏休み縄文体験講座の開催 参加者 土器づくり講座 94人 勾玉づくり講座 218人
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 資料の収集、展示等を通して、郷土の歴史に触れる場の提供ができており、同時に経費の縮減にも努めている。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 施設の機能強化や展示等の充実を図り、郷土の歴史に親しめる環境づくりを行う。 ランニングコストの低減に努める。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理施設をはじめ、文化財施設の事業の充実 風土記の丘学習センターの体験教室の充実
財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成29年度予算、平成28年度決算)

事業名	94820 伝統文化交流拠点施設整備事業費				予算	会計	1	一般会計	総 計 画	基本分野	3	教育・文化	市長公約	・市内観光及び広域観光の交通発着点であり、地産地消や高山の文化なども体験できる拠点空間(観光ハブ拠点)の形成に努めます。 ・地産地消が体験できる拠点空間(施設)の整備に努めます。
	款	9	教育費	個別分野		5	歴史文化							
	項	4	社会教育費	施策概要		2	歴史・文化を活用した地域づくり							
	目	8	文化財施設費	根拠計画		教育振興基本計画、歴史的風致維持向上計画								
担当課	教育委員会事務局	文化財課	内線	2355										

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・旧森邸を歴史的風致維持向上に向けての拠点施設として整備する。	概要	・旧森邸(旧図書館含む)等を、まちの博物館と一体的に活用するための施設として整備する。
----	---------------------------------	----	---

総合計画等 主な指標	H27実績	H28実績	H31目標
文化財や伝承芸能が保存・継承され、郷土の歴史文化に誇りを持っている」と感じている市民の割合	(H26) 75.7%	73.6%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

		H27		H28			(千円)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		97,300	97,171	20,240	20,240	14,971	△ 82,200
特定財源	国費(伝統文化交流拠点施設整備事業費4.5/10)	43,200	80,000	8,100	8,100	14,840	△ 65,160
	県費()						
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)						
一般財源		54,100	17,171	12,140	12,140	131	△ 17,040
個票枝番	主な事業内容						
	旧森邸等の整備	97,300	97,171	20,240	20,240	14,971	△ 82,200

4.平成29年度予算編成(Action)

H29予算		実施計画額		0
要求額	財務部査定額	市長査定額	増減 査定額-(c)	
276,139	276,070	276,070	255,830	
112,390	115,200	115,200	107,100	
	44,742	44,742	44,742	
163,749	116,128	116,128	103,988	
査定額	説明			
276,070				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成27年度事業実績、評価等(Check) H28.8実施

事業実績	・現況測量 ・旧図書館等の解体工事
評価等	・市の歴史的風致維持向上の拠点施設として整備の推進が図られた。
次年度以降の考え方(担当課)	・旧森邸等整備事業の設計業務を委託する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H28完了
- H29完了予定

5.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・境界測量 ・詳細設計を実施
評価等	・市の歴史的風致維持向上の拠点施設として整備の推進が図られた。
次年度以降の考え方(担当課)	・整備後の施設の活用、運営方針等の具体的な検討を進める。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H29完了
- H30完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	・伝統文化交流拠点施設(旧森邸等)の整備にかかる経費を計上
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査 ・伝統文化交流拠点施設整備に要する経費を計上
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに